

2006年度 名機スクール開校スケジュール

	初級コース 3日間	基礎コース 5日間	成形・応用コース 5日間	油圧・電気コース 5日間	熱硬化性コース 5日間	スキルアップコース 1日*
2006年4月	10~12日	17~21日				25・26・27・28日
5月	22~24日		8~12日	15~19日		29・30・31日
6月		19~23日	26~30日			1・2・3・4・5・6日/15・16日
7月	10~12日	17~21日		31~8月4日		
8月			21~25日			
9月		25~29日		4~8日		
10月	23日~25日	16~20日	2~6日			
11月			13~17日	6~10日/27~12月1日		
12月		18~22日			11~15日	
2007年1月			15~19日	22~26日		
2月	13~15日	5~9日		19~23日		
3月	26~28日	5~9日	12~16日			

■開校時間：初日はAM9:00よりPM5:00まで、2日目～5日目はAM8:30よりPM5:00までです。

■場所：当社本社名機スクール内（愛知県大府市北崎町大根2）

■募集人員：定員はスキルアップコースを除き各コースとも6名です。定員をオーバーする場合は日程を変更していただくことがありますのでご了承願います。

※スキルアップコース：技能検定受験者用1日コースです。

・上記日程から受講日1日をお選びください。

・開校時間はAM9:00よりPM5:00までです。

・定員は2～3名です。

○詳しくは各営業担当まお問い合わせください。

「名機スクール」が厚生労働大臣表彰を受けました。

昨年11月に弊社は認定職業訓練施設の優良事業所として厚生労働大臣からの表彰を受けました。

これは弊社が永年にわたり「名機スクール」を介して技能者の養成に取り組んできたことを評価頂いたものだと思いますが、ひとえに日頃「名機スクール」をご利用頂いておりますお客様各位のご指導の賜物と深く感謝いたしております。弊社といしましては、これを機に更に充実したスクールにするべく努力してまいりますので、今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL(0562)48-2111(代) FAX(0562)47-2316
URL <http://www.meiki-ss.co.jp/>

営業本部 東京支店 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2(共同ビル) TEL(03)3221-3301(代) FAX(03)3221-3300
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 TEL(0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395
海外統括 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 TEL(0562)48-2120(代) FAX(0562)47-2316

足利営業所 高崎営業所 静岡営業所 大阪営業所 九州営業所

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。
 大気に対する悪影響を軽減させる大豆インクを使用しています。

発行責任者 日比 幸三 0601.3000S

MEIKI NEWS

2006年1月発行

No. 179
名機ニュース

空込

- 超大型2色回転射出プレス成形機『MDIP-2100-HR2』登場
- 木粉成形の取り組み
- 2006年度名機スクール開校スケジュール

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申しあげます。
さてわが国経済は、家計や非製造業にも回復を示す指標が見られ
るようになり、雇用、消費、投資の好環境による足腰の強い経済への脱
皮をうかがわせることから、「景気の踊り場」を脱して新たな段階へ移
りつつあると思います。

一方プラスチック射出成形機業界におきましては昨年の出荷台数(二
月(十月)が約24600台という高水準にあります。前年比較では
輸出の減少が影響し約4%のマイナスでしたが、依然輸出比率は六〇
%を超える状況です。しかし、IT関連業界、家電業界の需要は好
調に推移しており、自動車業界におきましては、海外生産拠点の増強
など依然として活発な設備投資がなされております。

このような経済環境の中で弊社は、お客様に満足して頂けるよう電
動射出成形機NADEMシリーズを開発し「IPFニ〇〇五国際プラ
スチックフェア」で発表させて頂いたところです。また、プレス機におきま
しては、高品質のラミネーション機として真空加圧式ラミネーターMV
LPの需要も伸びており、お蔭さまでそれぞれ大変ご好評を頂いてお
ります。

また弊社では、機械製品のみのご提案ではなく省エネルギーや環境
問題等も考慮した総合的なシステムとしてのご提案にも取り組みお
客様のニーズにお応えしておりますが、今後更なる技術開発と品質向
上を目指しお客様に充分ご満足頂
けますよう全社をあげて努力いた
してゆく所存でございます。本年
も皆様方のより一層のご発展をお
祈り申し上げます。



代表取締役社長 下條 駿一

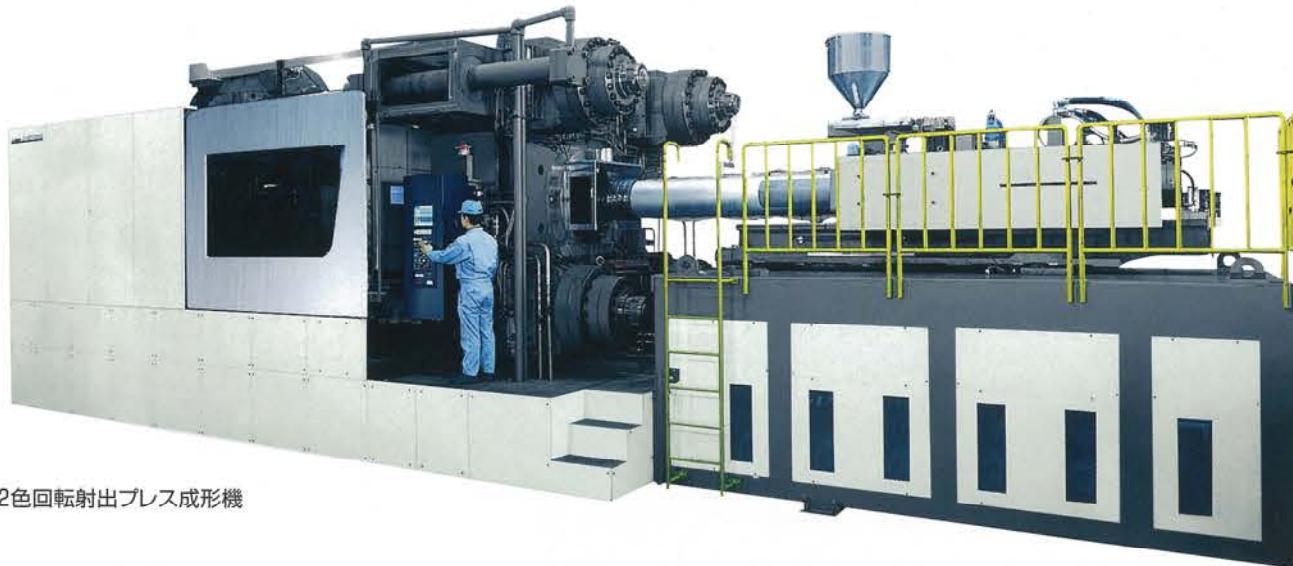


●地球にやさしい21世紀のテクノロジー [未来を考える企業です。]

NEW PRODUCT

世界最大級の超大型2色回転射出プレス成形機

『MDIP-2100-HR2』—帝人化成(株)殿と共同開発(特許出願中)



超大型2色回転射出プレス成形機

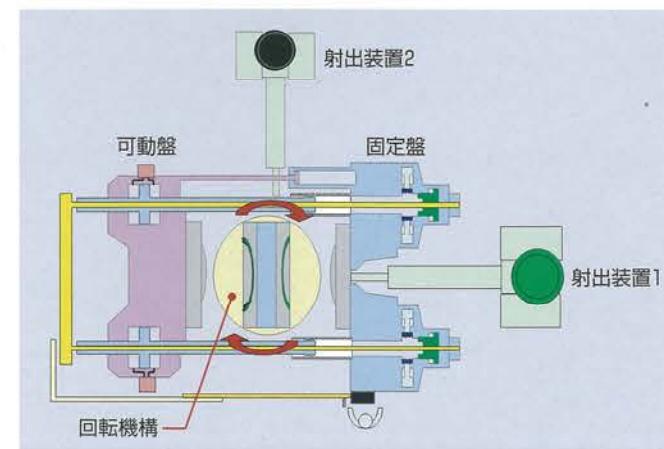
弊社では2003年に世界最大級の4軸平行射出プレス制御を備えた超大型射出プレス専用成形機「MDIP-2100-DM」(型締力33,540kN)を帝人化成(株)殿と共同開発し、1号機を同社の千葉プラスチックステクニカルセンターに納入いたしました。その後帝人化成(株)殿では、この「MDIP-2100-DM」を用いて大型・高付加価値用途(自動車窓用途・大型光学用途・新規開発用途)への展開をお客様と一緒に取組んで来られました。

2003年以降にはポリカーボネート樹脂による自動車窓の樹脂化は急速に進んで来ており、今後、軽量化・デザイン性等から考えると自動車窓の樹脂化は大型化の方向で加速的に進むものと推測されます。

そこで名機製作所と帝人化成(株)殿で「MDIP-2100-DM」をベースとした世界最大級の超大型2色回転射出プレス成形機「MDIP-2100-HR2」を開発しました。

帝人化成(株)殿では、この「MDIP-2100-HR2」の2色成形技術による自動車用大型パノラミックルーフ等の独自成形技術を開発すると共に、将来的には『窓とボディの一体化』を可能とする

■射出、型開閉、型回転動作の平面図



大型モジュール品の成形技術まで確立し、ユーザーと一緒に商品開発に取り組んで行かれるとの事です。また、合わせて他の大型・付加価値用途への展開も今まで同様に図っていき、同社の持つ材料技術・成形技術・金型技術・表面処理技術を駆使し、この分野におけるNo.1の地位の早期確立を目指されています。

名機製作所では、帝人化成(株)殿の良きパートナーとして今後も4軸平行射出プレス制御、2色成形を軸としたあらゆる技術をご提案させて頂き、成形技術の革新に日々、努力を重ねて参ります。一方、本社工場内には射出プレス専用成形機「MDIP-1400-DM」(型締力8,420kN)を常設して、皆様から新しい分野でのパートナーとしてご指名を頂きご要望にお答えできるよう体制を整えています。

■2色成形イメージ



NEW SERIES

IPF2005で発表

新電動射出成形機『Muシリーズ』

昨年9月に開催されましたIPF2005(国際プラスチックフェア)で発表しました新電動射出成形機「Mu機」は、精密・安定成形を行うために重要な、可塑化の安定と台盤の歪みを最小限にすることを大きな要素として開発した成形機です。

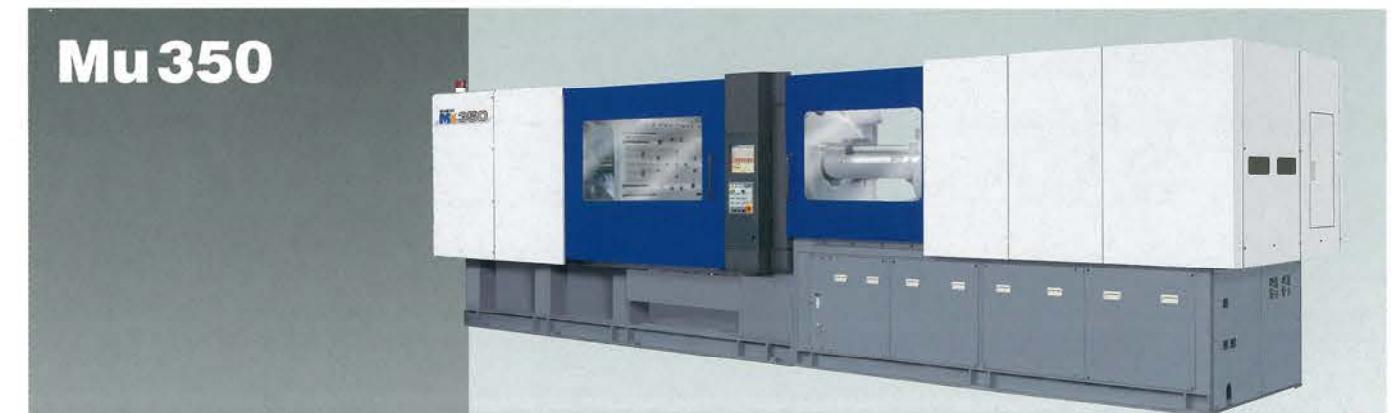
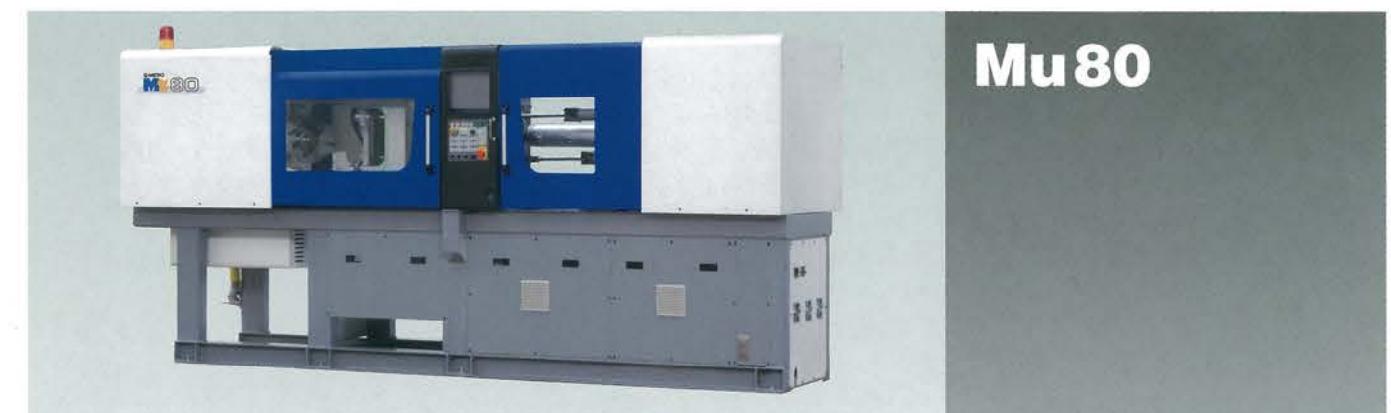
IPFではMu80(型締力784kN)、Mu350(同3430kN)の2機種

を出展しましたが、今後はMu40～Mu650までをシリーズ化し、お客様のご要望にお答えすべく開発をすすめておりますので、ご用命の程よろしくお願い申し上げます。

以下に『Muシリーズ』の主な特長をご紹介します。

■Muシリーズの主な特長

- ① 加熱筒温度調節ゾーンを適正に細分化し、可塑化の安定を高めています。
- ② 加熱筒同時期昇温機能により、加熱筒およびノズル内の樹脂劣化や炭化を防止します。
- ③ 計量モータには高トルクモータを採用し、可塑化能力アップと高粘度エンプラの可塑化を安定させます。
- ④ 射出充填中の各速度に応じた射出圧力の制御が可能で、バリ、ヒケを解消します。
- ⑤ ノズルタッチ力には油圧を利用し、より確実な保持力を確保します。
- ⑥ 構造解析による高剛性台盤の採用で、従来の台盤よりも歪みを抑え、型締力を均一に金型に伝えます。
- ⑦ ドライサイクルが短縮し、高生産に寄与します。
- ⑧ デーライト・型開閉ストロークを大きく設計することにより金型厚さの対応範囲が広く、深物の金型や3枚プレートの金型にも対応が可能です。また、T溝・タップ混在台盤の採用により、さまざまな金型の取り付けが可能です。(中・大型機のみ)
- ⑨ 新型コントローラVISTAC-αⅠは、内部メモリが最大120条件まで対応できます。また、オプションとしてUSBメモリ(最大360条件)が用意されており、パソコンに成形条件と実測データ、画面データが取り込めます。



NEW TECHNOLOGY

石油化学系合成樹脂を一切添加しない、木質系材料のみの射出成形を実現

木粉成形の取り組み — 実用化のご提案をお願いします —

近年、全国の森林地区・製材会社では木質系廃棄物等、未利用資源が大量に発生しています（例：岡山県真庭郡では年間約8万トン）。これらは、ダイオキシン規制により単純焼却処分ができないため、木質系資源の新たな用途開発が求められています。

弊社では、このような背景から数年前から射出成形技術を

応用した木粉成形の成形技術開発に取り組んでおります。これは地球環境の点から、生分解や炭酸ガス増加抑制効果があり地球環境保護に役立つ技術です。その中の1つである、石油化学系合成樹脂を一切添加しない木質系原材料（ナプラス）のみでの射出成形について、弊社と大日本住友製薬殿で共同開発を行ってまいりましたのでご紹介いたします。

原料および仕組み



成形システム

木粉粉碎工程 ➔ 木質材を50~500 μm に粉碎。均一に粒度調整。

植物系バインダー混合工程 ➔ 木粉と結合剤、水を均一混合。

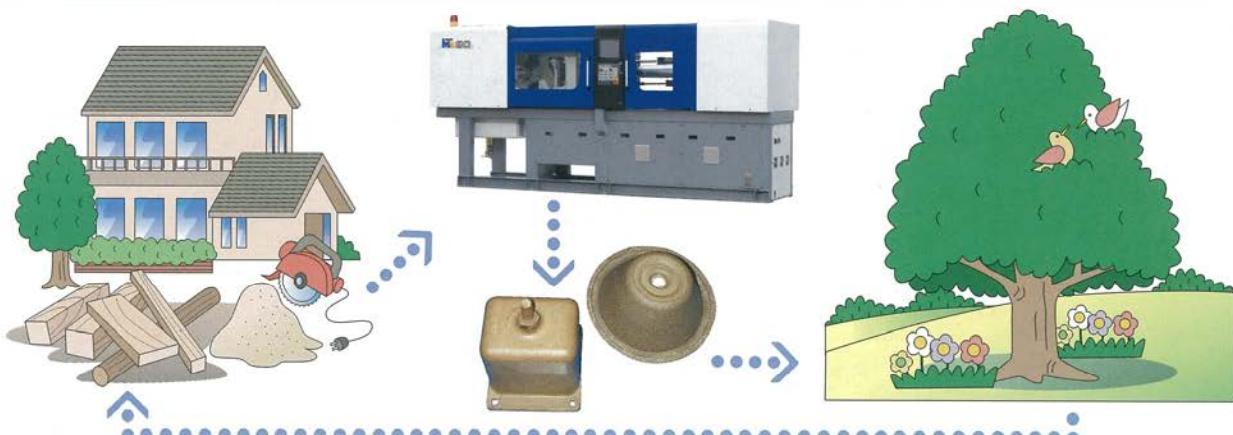
専用射出成形機 ➔ 加熱筒温度のシビアなコントロール、安定可塑化が可能。



この様な木粉を均一に微粉碎する粉碎機と、混合機、専用射出成形機の組み合わせで、純天然木質材の連続射出成形を可能としました。

木質系原材料のみでの射出成形技術については、未だ実用化した例はございませんので皆様からの実用化への具体的な製品のご提案を賜れば幸いと思います。

なお、木粉成形に関しては、大日本住友製薬殿の他にも共同開発を行っています。



FC EXPO 2006

第2回国際水素・燃料電池展への出展のご案内

最近、マスコミで取り上げられて話題になっています燃料電池とは、水素と酸素を電気化学的に反応させ電気を取り出す装置です。この燃料電池は電気を取り出す過程で地球温暖化の要因である二酸化炭素や窒素酸化物等がまったく出ないクリーンエネルギーのため、自動車用や家庭用に使われようとしています。家庭用は、すでに昨年から東京ガス等のメーカーにより実証試験に入っています。自動車用ではトヨタ、ホンダ等がリース販売をするなど、2010年普及に向け研究されています。

国際水素・燃料電池展は燃料電池に関する展示が世界最大の規模で行われます。弊社も燃料電池の重要な一つであるセパレータを製造するための成形機および関連装置の研究・開発を行っていますが、今回は「プレス成形粉置き装置」の模擬機を展示いたします。

時節柄ご多忙のこととは存じますが、是非ご来場賜りますようご案内申し上げます。



プレス成形粉置き装置



セパレータ成形サンプル

会期 2006年1月25日(水)～27日(金)

会場 東京ビックサイト 西展示棟 ブースNo.9-17

- 出展内容
- ・プレス成形粉置き装置(セパレータ用材料を金型内に均一に敷き詰める装置)の模擬機を展示します。
 - ・SEPICS-I-300、SEPICS-I-150、SEPICS-P-200のパネルおよびセパレータ成形サンプルを展示します。

IPF2005へのご来場誠にありがとうございました。

昨年9月に幕張メッセで開催されましたIPF2005(国際プラスチックフェア)には、名機製作所ブースにお立ち寄り下さいまして誠にありがとうございました。連日大勢のお客様にご来場賜りました事に社員一同感謝いたしております。

会場では、「人・環境・技術のハーモニー…Muシリーズ誕生」をテーマに、新小型電動射出成形機「Mu80」、新中型電動射出成形機「Mu350」および真空式微細パターン転写プレス機「MP22」をご覧いただきました。

Mu350では「リペレシステム」(鈴鹿富士ゼロックス(株)殿提唱)の一貫として位置づけられた「ガスアシスト成形」で、廃プラ成形での寸法精度の安定を、また、Mu80では真空可塑化装置「New VACMELTOR」を搭載し、成形不良の低減を、更にMP22では、加熱・冷却にスチームアシストを利用し導光板の両面にパターンを同時転写できる事を実演でご紹介いたしました。

また、成形品サンプルコーナーでは、木粉成形、射出プレス成形、ガスアシスト成形、ディスク成形、燃料電池用セパレータ成形、サンドイッチ成形、2色成形などをご紹介いたしました。

私共では今後とも新しい技術に挑戦してまいりますので、更なるご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



2006年 イベント情報

● FC EXPO 2006(第2回国際 水素・燃料電池展)

会場: 東京ビッグサイト 会期: 2006年1月25日(水)～1月27日(金)

● JPCA SHOW 2006(国際電子回路産業展)

会場: 東京ビッグサイト 会期: 2006年5月31日(水)～6月2日(金)

● NPE 2006

会場: シカゴ マコミックプレイス 会期: 2006年6月19日(月)～6月23日(金)

● 2006 名古屋プラスチック工業展

会場: ポートメッセなごや 会期: 2006年11月12日(日)～11月15日(水)